【用瀬地区公民館】

事業名	松明行列（たいまつぎょうれつ）
事業の目的	・伝統行事の継承（毎年７月２２日実施） ・地域団体との連携と地区内外へ情報発信し地域活性化
事業概要	事前準備等 ・役員による松明作成（７月、約 10 名参加、約 100 本作成） ・役員による参道のぼんぼり取り付け、取り外し（約 10 名参加） ・参道の清掃や整備作業（委託） 当日 ・午後７時公民館に集合、天狗伝説や諸注意を伝える ・天狗の先導で、参道お山十文字付近で力石を持ち、松明に火をともし女人堂まで上がる。女人堂で御祓いを受け願望成就を祈願し下りる ・午後８時３０分頃、参道付近広場で解散
工夫した点 成　　果	・地域団体の協力を得て、かがり火の設置と参道整備 ・地区内外用ＰＲポスター作製、掲示（商店、バス停、集落公民館など） ・地域団体の協力を得て、三角山神社祭神、猿田彦命の化身ともいわれる天狗を登場させ行事に物語性を持たせた ・地域団体特製の名物飴湯提供 ・子どもと地区外からの参加者に記念品を配布 ＰＲ効果 ・地区外の参加者が昨年より倍以上増加し、地元の年配者の参加も見られた ・東部地域では珍しい伝統行事をＰＲできた その他 ・地域団体との連携強化
所見 アドバイス	・伝統行事の内容充実のため、天狗を活用し、より一層親しめるような内容を検討 ・平日夜の行事となる事が多いため、地区外からの参加者は多く望めないが、増加するよう地域団体等を巻き込みＰＲを強化 ・行事を継続するには、地域住民、団体の理解、協力を得る

【女人堂まで天狗が先導】

【参道に幻想的な炎の帯】